

サンダーソンアーカイブ
ウィリアム・モリスと英国の壁紙展

イギリスの工芸家で、近代デザインの先駆者として知られるウィリアム・モリス(1834～96)。今も世界中から愛されている彼の仕事の中でも、今回は、特に「壁紙」に着目します。

産業革命生活様式が変化した英国の中産階級の住宅では、それまでの重厚な漆喰装飾や壁画、タペストリーなどに代わり、手頃な値段で自由にデザインを選べる壁紙で室内を装飾することが流行しました。1870年代に登場したモリスデザインの壁紙は、布製品の代用品ではなく、壁紙ならではの機能や装飾性を持つものでした。モリスの「生活の中に美を取り入れる」という考え方は、次第に人々の暮らしの中に浸透していきました。壁紙の登場とその変遷。モリスの登場。そして、モリス様式のエッセンスがどのように次世代に継承されていったのかを、158年の歴史を誇る英国有数の壁紙会社、サンダーソン社のアーカイブに保管されている約130点の貴重な壁紙や版木により、英国外では初めてご紹介します。

展覧会名	サンダーソンアーカイブ ウィリアム・モリスと英国の壁紙展
会期	2018年11月17日(土)～12月27日(木) 月曜休館(ただし、12月24日は開館) *11月18日(日)は無料開館
作品数	約130点
会場	久留米市美術館(本館2階)
主催	久留米市美術館、朝日新聞社、TVQ九州放送
監修	マイケル・パリー(サンダーソン社顧問)
特別協力	ウォーカー・グリーンバンク社
後援	ブリティッシュ・カウンシル、久留米市教育委員会
協賛	西川産業株式会社、マナトレーディング株式会社
協力	日本航空、株式会社川島織物セルコン、リリカラ株式会社、リンデン株式会社
入館料(未定)	一般1,000円(800円) シニア700円(500円) 大学生500円(300円) 高校生以下無料 ※()内は15名以上の団体料金、シニアは65歳以上 ※前売券600円あり ※延長開館を行う日の17:00以降は入館無料
開館時間	10:00-17:00(入館は16:30まで) ※11月23日、12月23日は19:00まで延長開館
交通案内	JR博多駅よりJR久留米駅まで新幹線で20分、快速で40分 福岡(天神)駅より西鉄久留米駅まで特急で30分、急行で40分
本展に関するお問い合わせ	久留米市美術館(公益財団法人久留米文化振興会) 展覧会担当: 佐々木奈美子 広報担当: 中山景子 〒839-0862 福岡県久留米市野中町1015(石橋文化センター内) TEL0942-39-1131 / FAX0942-39-3134

展覧会の見どころ

第1章 ウィリアム・モリス以前

フレンチ・スタイル、リフォーム・スタイル、オリエント・スタイル

イギリスで壁紙の生産量が一気に高まるのは19世紀半ば。デザインは、人気のあったフランス風から、平面的・幾何学的なパターンへ。そして、万国博覧会などを通して目にされた東洋風のデザインも注目されます。モリス登場までの英国壁紙の変遷を、日本の「金唐革紙」からの影響なども交えて紹介します。



①《花とロココ調スクロール》1850年頃



②A・W・N・ピュージン《ウェストミンスター宮殿の壁紙》1848年頃



③《アーモンドの花》1896年頃

第2章 ウィリアム・モリスとモリス商会

モリスのデザイン(1860~90年代)、モリス商会の活動

シンプルな花や鳥のモチーフから、自然な動きと幾何学的な秩序ある法則性が絶妙なバランスを見せる後期の作例まで、モリスの壁紙デザインを一堂に展示します。一部、制作に使用する版木も並べてご紹介します。モリス商会では、そのデザインのエッセンスが、モリスの次女メイ・モリスや、ジョン・ヘンリー・ダール、ケイト・フォークナーらに伝えられていきます。



④ウィリアム・モリス《トレリス(格子垣)》1863年(デザイン)・1864年(印刷)



⑤ウィリアム・モリス《クリサンセマム(きく)》1877年(印刷)



⑥ウィリアム・モリス《ウィロー・パウ(柳の枝)》1887年(印刷)



⑦ウィリアム・モリス《ピンパーネル(るりはこべ)》1876年(印刷)



⑧ウィリアム・モリス《パチェラーズ・バトン(やぐるまぎく)》1892年

⑨ジョン・ヘンリー・ダール《ゴールデン・リリー(黄金のゆり)》1899年(印刷)

第3章 アーツ・アンド・クラフツ運動

ウィリアム・モリスのデザインに影響を受けたデザイナーたちを中心に、19世紀末から20世紀初めにかけての壁紙を紹介します。中世の手仕事の素晴らしさにならない、美しく有用なものを作ろうとしたモリス。そのデザインの思想と実践は大きな影響力を持ち、生活の中の芸術をめざすアーツ・アンド・クラフツ運動は国際的な規模で広がりました。



⑩C・F・A・ヴォイジー《サヴァリック》1896年頃



⑪ウォルター・クレイン《ライオンと鳩》1900年

⑫ドロシー・ヒルトン《オレンジとレモン》1902年頃



関連事業（予定）

- ① 美術講座 本館1階 多目的ルーム／申込不要／先着70名

「ウィリアム・モリスの壁紙の世界」

日時：12月1日（土）14：00（13：30開場）-15：30

講師：松下由里氏（群馬県立館林美術館 学芸係長）

内容：19世紀の英国の室内装飾に新風を吹き込み、今も世界で愛されているモリスの壁紙デザインについて、実際の使用例などを参照しながら、その魅力に迫ります。



② 美術講座 石橋文化会館 小ホール／申込不要／先着 120 名

「自然が生みだすデザイン」

日時：12月22日（土）14：00（13：30開場）-15：30

講師：鈴木滋人氏（重要無形文化財保持者、日本工芸会理事）

内容：木版摺更紗で知られる人間国宝の鈴木滋人氏をお迎えし、「型」を繰り返しながら、さらに、それを越えて息づく装飾の美について、インタビュー形式でうかがいます。

③ ワークショップ「活版印刷でメッセージカード作り」 要申込み

日時：12月8日（土） ①10:00-11:00 ②11:30-12:30 ③13:30-14:30 ④15:00-16:00

内容：モリスは中世の手工業を理想とし「活版印刷」で美しい書物を作りました。モリスのハガキにお気に入りの言葉を印刷して、メッセージカードを作ります。

講師：中川たくま氏（デザイナー）

対象：どなたでも ＊小学生以下は保護者同伴

定員：各回 10 名（申し込み多数の場合は抽選）

場所：本館 1 階 多目的ルーム

参加費：一人 500 円

申込方法：参加希望の回（第 2 希望まで）、参加希望人数（2 名まで）、代表者の氏名、住所、連絡のとれる電話番号 を記入の上、ハガキまたは FAX で久留米市美術館まで。
11 月 20 日(火)必着。

＊ 結果は 11 月 27 日(火)までに応募者全員にお知らせします。

④ 担当学芸員によるギャラリートーク 申込不要（要本展覧会チケット）

日時：11月17日（土）・12月16日（日）14：00 -14：30

場所：本館 2 階エントランス集合

作品掲載に関するお願い

1. 作品掲載をご希望の方は、別紙の「画像利用申込書」にて申請ください。
2. 展覧会の広報を目的とした使用に限らせていただきます。二次使用はできません。
3. 作品の文字のせ、トリミングはできません。
4. 当館が指定するクレジットを必ず作品と一緒に掲載してください。クレジットは別紙の「広報画像利用申込書」をご参照ください。
5. 広報用作品以外の画像をご希望の場合は、申込書の「その他」の欄にタイトルを記入してください。
6. 掲載見本を必ず 1 部お送りください。